

指定管理者による公の施設の管理運営状況

令和 5 (2023) 年度

施設名	栃木県ライフル射撃場
施設所管課	生活文化スポーツ部スポーツ振興課
指定管理者	栃木県ライフル射撃場管理運営共同事業体「チームとちぎ」 代表者狩猟者安全管理センター代表取締役 谷田貝勝浩 (法人番号 5060001032809)
指定期間	令和 3 (2021) 年 4 月 1 日～令和 6 (2024) 年 3 月 3 1 日

1 施設の概要

施設所在地	栃木県宇都宮市新里町乙 1067 番地
施設の概要	① 敷地面積：118,337 m ² 建物面積： 2477.28 m ² ② 第一射場：50m、28 射座（うち電子標的 24 射座）、小口径ライフル等 ③ 第二射場：10m、31 射座（うち電子標的 26 射座）、エアライフル等 ④ 第三射場：50m移動標的、50・100m固定標的、大口径ライフル等 ⑤ その他：事務室、控室、審査室（2 室）、銃器手入室（2 室）、更衣室（2 室）、 駐車場：収容台数 300 台
業務内容	① 県ライフル射撃場の施設の維持管理に関する業務 ② 県ライフル射撃場の施設等の利用許可にかかる事務に関する業務 ③ 県ライフル射撃場の施設の運営に関する業務

2 収支の状況

令和 5 (2023) 年度

(千円)

収入			支出		
指定 管理 ※2	指定管理料	29,964	指定 管理 ※2	事業費	94
	利用料金収入	0		管理運営費	13,455
	その他収入※1	303		人件費	13,472
				その他支出※1	2,691
	合計	30,267		合計	29,712
指定管理業務収支差額①		555			
自主事業		1,915	自主事業		1,895
自主事業収支差額②		20			
収支差額（①＋②）		575			
備考（※1 その他収入の主なものを記載） 自動販売機収入と電気料			備考（※1 その他支出の主なものを記載） 事務費（消耗品・備品・賃借料等）		

※ 2 指定管理業務に係るもののみ計上する。

令和 4 (2022) 年度（前年度）

(千円)

収入			支出		
指定 管理 ※2	指定管理料	29,964	指定 管理 ※2	事業費	84
	利用料金収入	0		管理運営費	14,099
	その他収入※1	476		人件費	13,586
				その他支出※1	2,281
	合計	30,440		合計	30,050
指定管理業務収支差額①		390			
自主事業		1,536	自主事業		1,814
自主事業収支差額②		▲278			
収支差額（①＋②）		112			
備考（※1 その他収入の主なものを記載） エネルギー支援補助と自動販売機収入			備考（※1 その他支出の主なものを記載） 事務費（消耗品・備品・賃借料等）		

※ 2 指定管理業務に係るもののみ計上する。

3 利用状況

施設名	項目	令和 4(2022)年度 (前年度)	令和 5(2023)年度
第一射場	利用可能日数	300	305
	利用日数	294	300
	利用率	88%	91%
	利用者数	1,214	2,423
第二射場	利用可能日数	307	305
	利用日数	294	300
	利用率	88%	91%
	利用者数	1,550	4,139
第三射場	利用可能日数	300	305
	利用日数	294	300
	利用率	88%	91%
	利用者数	1,461	1,608

4 サービス向上に向けた取組

- ・利用者希望の場合 施設時間 開館・閉館の延長（8時30分⇒7時30分 17時⇒～19時）
- ・ホームページ開設（予約確認・仮予約等）

5 利用者意見への対応

利用者意見の把握方法				
・利用者意見箱の設置 ・ホームページ上での意見集約 ・利用者アンケートの結果 195 名				
主なアンケート項目	満足	やや満足	やや不満	不満
① 施設の安全管理・清掃	80%	5%	10%	5%
② スタッフ対応	83%	10%		7%
③ サービス内容	90%	10%		
④ 利用料金	98%	2%		
⑤ 備品等利用について	75%	25%		
主な利用者意見（苦情・要望）		対 応		
駐車場等の街灯設備がないので、足元が危険。 雨天時の床が滑りやすい。 大会等の開錠時間について。		常設ではないが、都度簡易の電燈を設置対応。 ゴムマット等を利用して危険防止している。 利用者からの希望時間を聞き取りし、できる限りの対応をしている。		
主な利用者意見（積極的評価）				
・学生はホームページを有効に活用できるが、高齢者の利用者については、電話やFAX、郵送等で案内を出していることについて、大変喜ばれている。 ・施設内の環境整備について、清潔に保っていることについても高評価を頂いている。				

6 指定管理者による自己評価

成果のあった取組・積極的に取り組んだ事項・利用者満足度向上への取組
・国体後、学生の利用が増え、大会等の開催に向け合宿などで数日間の貸し切り利用がある。 ・都度、学校と打ち合わせ等をし、多くの方たちに有効活用していただくよう配慮している。 ・ビームライフルを低料金で体験できることで中学生の射場利用が少しずつ増え始めた。

今後改善・工夫したい事項
・SIUS 電子標的の機械故障等がないよう、定期的に点検作動をし、故障等への早期解決を心がけていく。

7 所管課による評価

項目	評価の内容	確認内容・所見等	評価
1. 住民の平等利用の確保	①住民の平等利用が確保されたか	事前に競技団体へ日程を確認して予約を調整する等により、確保されていた。	B
	②使用許可に関する権限が適正に行使されたか	利用申込書により、利用を適正に管理していた。	B
	③高齢者、障害者等に対する配慮はなされたか	ゆっくりと大きな声で話す、分かりやすい説明を行うなど、相手に合わせた配慮をしていた。	B
2. 施設の効用の最大限発揮	①施設の設置目的に沿った業務実施がなされたか	地域スポーツから全国レベルの大会まで幅広い利用の促進、また、地域の獣害対策のための猟銃による捕獲技術力向上に寄与する等、設置目的に沿った業務が実施されていた。	A
	②施設の利用促進、県民サービスの向上が図られたか	新規利用者の獲得に向けて、射撃教室の開催やパンフレットの作成による認知度向上により、施設の利用促進や県民サービスの向上が図られていた。	A
	③利用者満足度を把握し、満足度の向上が図られたか	受付等にて利用者とコミュニケーションを図り、満足度の向上に努めていた。	A
	④利用者からの意見、苦情に対して適切な対応がなされたか	意見箱の設置や口頭での聞き取りを行い、利用者の意見や苦情をスタッフ間で共有し、誠意ある対応に努めていた。	B
	⑤施設、設備、備品の維持管理や安全管理は適切になされたか	チェックリストを用いて日々の点検や見回りを行い、維持管理や安全管理を適切に実施していた。	B
	⑥指定管理者の創意工夫により業務改善等がなされたか	構成団体の3者で打ち合わせを行い、改善に努めていた。	B
3. 管理を安定的に行う物的・人的基礎	①組織体制は適正か	射撃や施設管理に詳しい経験豊かな職員を配置し、適正管理を行っている。	A
	②収支は適正でバランスがとれたものか	適正な予算配分で執行し、概ね適正である。	B
	④ 経費の縮減に取り組んできているか	一括発注による購入を行う等、経費の縮減に努めていた。	B
	④人材育成は適切に実施されているか	OJTの計画を立て、実施している。	B
	⑤危機管理体制（事故、緊急時の対応）は確保されているか	緊急連絡網を作成し、事故等の緊急時に対応可能な体制を確保している。	B
	⑤県や関係機関との連携ができているか	大規模大会の開催において、県や競技団体と密に調整を行い、スムーズな大会運営を行えている。	A

4. 個人情報保護	①個人情報の保護についての措置が計画どおり実施されているか	個人情報保護マニュアルの作成、不要となった利用許可申請はシュレッダーにかける等、計画どおり実施されていた。	B
	②情報公開は適切になされているか	該当事例なし。	—
5. その他	①施設の特性にふさわしい自己評価がなされているか	聞き取り等で利用者ニーズを把握し、その都度自己評価を行っている。	B
	②自主事業が計画どおりに実施されているか	射撃講習や火薬類の販売等、計画どおりに実施されていた。	B
	③イベント等を実施している場合は、地域との連携が図られているか	ライフル射撃場主催のイベントは実施していない。	—
	④環境への配慮（騒音・公害対策、ごみ削減等）がなされているか	不要な照明を消灯する、冷暖房の設定温度を適切に管理する、用紙類の使用の削減を行う等、環境への配慮に取り組んでいた。	B
	⑤その他管理運営上の特記事項（コロナ対策がなされているか等）	消毒液を設置する等のコロナ対策を実施している。	B
総合的な評価			
・地域スポーツから全国レベルの大会まで幅広い利用の促進、また、地域の獣害対策のための猟銃による捕獲技術力向上に寄与する等、設置目的に沿った業務が実施されている。 ・新規利用者の獲得に向けて、射撃教室の開催やパンフレットの作成による認知度向上により、施設の利用促進や県民サービスの向上が図られている。 ・意見箱の設置や口頭での聞き取りを行い、利用者の意見や苦情をスタッフ間で共有し、誠意ある対応に努めている。 ・県や競技団体と密に調整を行い、大規模大会等の際、スムーズな運営に貢献している。 ・施設利用に不慣れな利用者のサポートをする等、射撃や施設管理に詳しい経験豊かな職員を中心に利用者に対して丁寧な対応を行っている。 ・指定管理者独自のホームページを開設の上、ツイッターでも頻繁に情報の更新を行う等、新規利用者の獲得や県民に親しまれる交流の場づくりに努めている。 ・施設内外の見回りや植栽管理等、安全かつ適切な維持管理を行っている。			

※「評価」欄には、以下の指標により判定した結果を記載すること。

- A：事業計画に対して優れた取組となっている。
- B：事業計画どおりの取組となっている。
- C：事業計画に対して劣る取組となっている。
- D：事業計画に対して著しく劣る取組となっている。